

「セカンドハーベスト・ジャパン」様へ 募金を贈呈いたしました

セブン&アイ・フードシステムズ

2022/6/10

2022年1月1日(土)から2月28日(月)全国のデニーズ324店舗にてお客様、従業員より寄せられた店頭募金597,937円をセカンドハーベスト・ジャパン様に全額寄付をいたしました。セカンドハーベスト・ジャパン様ではフードセーフティネットの構築を目的として児童養護、母子支援、障がい者支援等の福祉施設、フードパントリーや生活困窮者などに食品の提供を行っており、フードセキュリティが不十分な人々に十分な食べ物を提供するための活動資金として使われます。皆さまのご協力誠にありがとうございました。



サステナビリティ推進室
大江 室長



5/13 (金) 贈呈式
セカンドハーベスト・ジャパン
CEOマクジルトン・チャールズ様



セカンドハーベスト
・ジャパンは
設立20周年を
迎えました

セカンドハーベスト・ジャパンは、「すべての人に食べ物を」をミッションとして掲げ、フードセーフティネットの構築に向けて、企業や行政を始めとする各ステークホルダーと協働しています。推進する「10万人プロジェクト」では、2021年12月末までに、東京、埼玉、神奈川合計で200か所のパントリー設置※が実現しました。

※パントリー: 食品の受け渡し場所



1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を
11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	17 パートナリシップで目標を達成しよう

セカンドハーベスト・ジャパンとは、2002年に設立された日本で初めてのフードバンクです。

食品製造メーカーや農家、個人などから、まだ充分食べられるにも関わらず、さまざまな理由で活用されない食品を受け取り、それらを児童養護施設のこども達や福祉施設、パントリー団体等へ提供する活動を行っている団体です。

関連情報

セカンドハーベスト・ジャパン様 <https://www.2hj.org/>